国際交流員がモンゴルを紹介！

連載

ジャルガルのほのぼの日記

第41回　東京２０２０パラリンピックまであとわずか

皆さん、サェンバェノー。

ヒマワリが真夏の日差しの中で鮮やかに咲く季節、いかがお過ごしでしょうか。

１年延期となり、大きな壁を乗り越えて現在開催されている東京２０２０オリンピック。今まさに熱戦を繰り広げている最中ですね。この大会を生で観戦できないのが残念です。皆さんは、応援しているチームの試合開始直前になると、心臓がバクバクして、テレビが見られずドキドキ、ヒリヒリしていませんか。私はリアルタイムで見られなかった試合の録画を見て感動しています。

実は、１９６４年の東京五輪はモンゴルナショナルチームが初めて参加した五輪です。当時、レスリング、陸上、競輪、射撃という四つの競技で出場したモンゴルの人たちにとって、五輪は未知とも言える国際競技会であり、日本という国も遙かに遠い存在だったでしょう。

その後の日本とモンゴルとの二国間関係の発展に果たしたスポーツの役割は大きいと思います。

オリンピックに続き、今月はパラリンピックが開幕します。また感動するシーンが待ち遠しいですね。モンゴル国パラリンピック委員会は、１９９５年に正式に設立され、２０００年に国際パラリンピック委員会に加盟しました。

モンゴルのパラリンピック選手は、シドニーの第11回夏季パラリンピックに初めて参加しました。その後、第13回北京夏季パラリンピックにアーチェリー、射撃、柔道競技の４人の選手が出場しアーチェリーのバータルジャブ選手が金メダルを獲得しました。リオパラリンピックに出場したパワーリフティングと柔道の選手はそれぞれ銅メダルを獲得し、メダリストの数を増やしています。

東京２０２０パラリンピックの６つの競技に、モンゴルを代表する９人の選手が出場します。今回は、パラリンピックに出場するモンゴル国柔道代表選手の二人を紹介します。

それでは、バヤルタェ。

問 市長公室　☎０５５（９４８）１４３１

モンゴルクイズ

モンゴル最大の夏祭りは次のどれでしょう？

①ラクダ祭り
②ナーダム祭り
③ツァガンサル祭り
④イーグル祭り

答えは、来月号で発表します。

1989年1月25日生まれ。2010年、アジア大会銀メダル、2014年アジア大会銅メダル、2015ソウル世界視覚障害者競技大会で銀メダルを獲得

アージム　ムンフバト
Aajim　MUNKHBAT

種目／柔道男子66キロ級

スフバートル　ヤダムドルジ
Sukhbaatar　YADAMDORJ

種目／柔道男子60キロ級

1998年10月7日生まれ。2018年アジアパラ競技大会7位、2018年世界選手権大会リスボン7位、2019年IBSA柔道アジアオセアニア選手権大会5位、2021年IBSA柔道グランプリ7位

いずっぱこ絵画展・いずっぱこ歴史新聞 作品募集！

問 伊豆箱根鉄道鉄道部　☎ 055-977-1207

三島市・函南町・伊豆の国市・伊豆市・伊豆箱根鉄道で組織する駿豆線沿線地域活性化協議会では、沿線地域で連携・協力することで魅力ある地域づくりを目指して活動しています。

夏休みシーズンに合わせ、地域の魅力を発信する２種類の作品を募集します。ぜひご応募ください。

①いずっぱこ絵画展　作品募集 ～みんなの絵が電車の中吊りに～

10月運行予定の「いずっぱこ絵画展電車」に掲出する作品を募集しています。

優秀賞に選ばれた２つの作品は、絵画展電車のヘッドマークや来年のポスターに利用されます。

【テーマ】わたしの街といずっぱこ
【用紙サイズ】B3 画用紙横書き（ご自身でご用意ください）
【入選賞】入選者観覧乗車証（大人１名・子ども１名、絵画展電車運行期間１往復限り有効）

②いずっぱこ歴史新聞　作品募集 ～地域の歴史を調べて発信してみよう～

地域の成り立ち、施設、ゆかりの人物など街の歴史に関することならなんでもOK。個人でもグループでも応募可能です。

選ばれた作品は、協議会で作成するパンフレットに掲載されます。

【テーマ】わたしの街の歴史
【用紙サイズ】A4 横書き（ご自身でご用意ください）
【入選賞】駿豆線１日乗り放題乗車券「旅助け」（大人１名・子ども１名）の引換券をプレゼント

●共通事項

募集期間／８月１日（日）～９月23日（木・祝）
参加資格／小学生以下
参加賞／オリジナルグッズ詰め合わせ（数に限りあり）
応募方法／三島駅、三島広小路駅、大場駅、伊豆長岡駅、修善寺駅、伊豆箱根鉄道本社（大場）へ応募用紙とともに持参
注意事項／必ず保護者と一緒に応募要項を確認した上で提出してください。応募要項は伊豆箱根鉄道ホームページ（http://www.izuhakone.co.jp/railway/）で掲載しているほか、駿豆線有人駅でも配布しています。

連載 かんたん手話講座 ⑯

気をつけて

問 障がい福祉課　☎ 0558-76-8007

「気をつけて」の手話は丸めた両手を上下に置き、ぎゅっと握りながら胸に引き寄せます。図のマークは聴覚障害のため運転免許に条件がついている人が運転していることを表すものです。やむを得ない場合を除き、このマークをつけた車への幅寄せや割込みは法律により罰せられます。クラクションなどの音が聞こえにくいことがあるため、周囲の運転者は安全な通行に配慮してください。

▲聴覚障害者標識